

富士山邑

NARUSAWA

鳴沢村議会だより



2024
No.55

令和6年2月1日発行

12月定例会

- 議会要望事項の回答（全員協議会） P2~6
- 鳴沢小学校エアコン設置工事の補正予算を可決 など P7~9
- 村内の工事現場などを視察 P10
- 一般質問 村政を問う!! P11~12
- 開成町庁舎の行政視察レポート P13
- 委員会活動 P14
- 議会だよりモニター通信 P15
- 村民の声「私の名前はジョニーです」 P16

発行/編集 鳴沢村議会 広報常任委員会

〒401-0398 山梨県南都留郡鳴沢村1575番地 TEL.0555-85-2311 FAX.0555-85-2461

E-mail gikai@vill.narusawa.lg.jp

鳴沢村議会

検索

富士山邑

村の課題解決のために

議会要望事項の
回答を受けました

12月15日に全員協議会を開催し、
村長へ提出した議会要望事項の回
答を受けました。

議会の要望事項と、執行部回答の
要旨は次のとおりです。

※内容を要約しています。

防災対策について

議会より要望

全職員の防災の意識や知識を向上
させるための取り組みを強化して
いただきたい。

【総務課より回答】

近年の防災訓練時に図上訓練を職員を対
象に実施し、災害時の具体的な動きなどの検
証を行っております。しかしながら、実際の
災害時には想定外の事態が発生することも
あるため、職員の更なるスキルアップを図る
ための職員集合研修を実施していきます。



議会より要望

消防団員の待遇改善のため、出動手当の増額を検討していただきたい。

【総務課より回答】

出動手当については長らく金額の改正を行っておりませんでしたので、近隣市町村や県内自治体の対応等を参考にしながら、団員の待遇改善を図ってまいります。



消防団による
住民への放水訓練

議会より要望

J.A.鳴沢村出荷場での消防団の訓練は照明がなく、訓練が行いづらい状況であることから、出荷場付近の電柱等へ照明設備を整備していただきたい。

【総務課より回答】

近年特にスポーツ広場の条件が悪化したということはないと思われます。

また、J.A.鳴沢村出荷場へ照明設備を整備するには多額の費用がかかることからも、従来どおりスポーツ広場での訓練をお願いします。



教育環境について

議会より要望

小学校へトイレの洋式化・乾式化を行い、衛生環境を整備していただきたい。

【教育委員会より回答】

現在の湿式より衛生的であるとされる乾式化についてもあわせて洋式化を推進していきます。



小学校の和式トイレ

議会より要望

小学校の秋季運動会やPTA総会などの行事において駐車場の必要面積の算定を行い、不足分について整備していただきたい。

【教育委員会より回答】

行事の際はプール前駐車場、保育所駐車場、職員駐車場を開放しており、駐車場が不足しているという意見は頂いておりませんが、議会や保健センターでの各種会議が重なる時は駐車場が不足することがありますので、整備に掛かる費用等を勘案しながら検討いたします。

農業振興について

議会より要望

サンライムや肥料の助成を行っているが、必要とする肥料が助成対象外で、支援を受けられない農業者がいるため、農業者が必要な肥料を選択できるような助成制度にしていただきたい。

【振興課より回答】

サンライムを利用できない作物もあるためサンライムの他に肥料など選択制にできるかどうかJA鳴沢村と協議して検討します。

議会より要望

アライグマやハクビシンなどの野生鳥獣による農作物の被害が増えており、村で実施した猿の囮い罠のように猿以外についても捕獲対策の強化を図っていただきたい。

【振興課より回答】

アライグマについては村で貸し出している捕獲檻の貸し出し方法など周知するとともに、ハクビシンについても貸し出し出来るよう検討します。アライグマやハクビシンなどの野生動物は本来、捕獲は原則禁止されていますが、アライグマの場合は、県の講習を受ければ、わな猟免許が無くとも捕獲することができます。ハクビシンの場合は、わな猟免許を取得し、捕獲許可を取る必要があります。アライグマとハクビシンでは捕獲許可を受ける手続きが違いますので広報や村ホームページで周知することも検討します。

議会より要望

村の特産品を加工している山道ホールが保健所の許可基準も厳しくなり、このままでは山道ホールでの生産ができず、消えていく特産品がでてしまうことから、村で空き家等を改修するなど特産品加工所の整備をしていただきたい。

【振興課より回答】

村で特産品加工所の整備は、整備費用や毎年の衛生管理、食品事故等が起きた場合には村の責任になるなどの費用面、管理面で数々の問題があり整備は行いません。農業には数々の補助金があります。農業や農産物の加工施設整備などを行う場合にも国や県、農林水産業基金などの補助金が利用できますので、まずは事業計画などを作成し村へ相談してください。事業計画などの作成方法等分からないことがあれば「やまなし農山村発イノベーションサポートセンター」もしくは山梨県農務事務所に相談できますので、まずはそちらを利用してください。

議会より要望

近年、ナラ枯れの被害が急速に拡大しているように見られる。木が枯れるだけでなく、風や雨で折れやすくなってしまっており、人や民家などに危険が及ぶ可能性があることから、ドローンなどを活用し早期に調査し、対策を促進してもらいたい。

【振興課より回答】

県発表では、令和2年度に比べ令和3年度は県全体で急速に被害が拡大しましたが、令和4年度には前年度の4割に減少しており、現状のナラ枯れ対策の効果が出ているものと推測されます。

ナラ枯れの調査ですがドローンでは、ナラ枯れか

どうかの確認ができず、現地で直接木を調べなければ判明しません。ナラ枯れの調査は業務を委託し直接現地確認をする必要があり多額の費用がかかります。現状の対策で効果が出ていると思われますので、現状の対策を継続します。

交通対策について

議会より要望

自転車に係る交通事故による転倒時の頭部への被害軽減及び交通安全意識の向上を図るために、ヘルメット購入費の助成を検討していただきたい。

【企画課より回答】

富士北麓地域の7市町村の動向や小中学生、自転車通学している高校生等の着用状況を注視しながら検討します。

議会より要望

村では生活支援や交通施策を検討していくチームを立ち上げ、検討を行っているが、新しい公共交通の提供、交通インフラの整備のため、国等が行うモデル事業への積極的な参画を検討していただきたい。

【企画課・福祉保健課より回答】

社会福祉協議会、福祉保健課、企画課が一体となった鳴沢村公共交通整備調査委員会を7月に立ち上げ、県内26市町村の公共交通や生活補助制度の状況等を調査しております。今後の社会情勢や近隣市町村の動向を見ながら村の具体的な方向性が決まり、実施する事業が補助対象要件に該当する場合には、国土交通省が行うモデル実証プロジェクト(補助対象経費の2/3)も検討します。

地域振興について

議会より要望

鳴沢村の観光振興や移住促進のため、キャッチコピーをつくり、村外者、観光客へアピールするなど、村のイメージアップを図る施策を検討していただきたい。

【企画課より回答】

鳴沢村の観光振興や移住促進のためのキャッチコピーについては、村ホームページや観光パンフレットで「富士山にある村 なるさわ」をキャッチコピーとして既に使用しているため、今のところ新たなキャッチコピーは考えておりません。

議会より要望

魔王天神社付近のトレッキングルートは、木製階段が雨などにより破損し、急傾斜を迂回するよう案内されているが、景観や安全に配慮したトレッキングルートとして整備(修繕)していただきたい。整備(修繕)できず、安全が確保できない場合には、トレッキングルートを閉鎖するなどの方策も検討していただきたい。

【企画課より回答】

トレッキングルートは、県が指定する水源かん養保安林内にあり、現在の木製階段は、間伐材を利用して平成29年に県から保安林内の作業許可を得て整備した経緯があるため、今後の修繕方法については、県と協議する必要があります。整備(修繕)ができない場合は、トレッキングマップから削除するとともに、東海自然歩道(観光資源)の新たな利活用について検討していきます。

議会より要望

「FCふじざくら山梨」のホームタウンである鳴沢村として、もう一步踏み込んだスポーツによる地域創生となるよう連携を強化するとともに、地域一丸となって応援する体制づくりを検討していただきたい。

【企画課より回答】

連携・協定の内容として、①健康、福祉、教育、文化、観光及びまちづくりの各分野に関する事。②人的資源の交流に関する事。③相互の行事・イベント及びスポーツ振興に関する事。④その他豊かで活力ある地域社会の形成と地域振興を図る目的を達成するために必要な事項に関する事をあげています。

連携・協力を具体的に推進するため体制づくりとして相互に連携窓口を設置し、相互からの提案により事業を実施していきます。



FCふじざくらのサッカー教室

12月定例会 会期：12月14日～21日（8日間）

鳴沢小学校エアコン設置工事の 補正予算を可決

今定例会では5件の補正予算をはじめ、条例の改正など合計12議案が提案され、慎重に審議した結果、いずれも賛成全員にて原案可決しました。

補正予算の審議では、鳴沢小学校エアコン設置工事や、エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けた住民税非課税世帯に対して、生活・暮らしの支援を行うために1世帯あたり7万円の給付を行う電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業などが可決されました。

また、会期中に全員協議会を開催し、昨年10月に議会から村長へ提出した要望事項の回答について執行部から説明を受けたほか、村道等の工事現場を視察し、工事が完成した現場の状況を確認しました。

(詳細はP2～6・10)

定例会初日の一般質問には3名の議員が登壇し、水道管の耐震化への取り組みや、渋滞緩和対策、生成AI導入計画など、さまざまな角度から村の姿勢を問い合わせいただきました。

(詳細はP11～12)

おもな補正予算

一般会計 2億1,808万円を追加し、予算総額は25億9,740万円に

おもな使いみち

- 小学校エアコン設置工事 …… 1億3,652万円
- 電力・ガス・食料品等価格高騰
重点支援給付金支給事業 …… 2,389万円
- ふるさと納税推進事業 …… 859万円

おもな財源

- 学校教育施設等整備事業債 …… 1億600万円
- 普通交付税 …… 6,711万円
- 物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金 …… 2,780万円

(万円未満四捨五入)

国民健康保険特別会計 6万円を追加し、予算総額は4億2,779万円に

使いみち

●常勤職員人件費 6万円

財 源

●一般会計繰入金 6万円

簡易水道事業特別会計

2,440万円を追加し、予算総額は1億5,235万円に

おもな使いみち

●予備費 2,428万円

おもな財源

●簡易水道運営調整基金 2,428万円

介護保険特別会計

3,854万円を追加し、予算総額は3億5,289万円に

おもな使いみち

●国・県・支払基金への返還金 3,555万円

●介護報酬改定によるシステム改修 .. 281万円

おもな財源

●繰越金 3,555万円

●繰入金 159万円

●国庫補助金 140万円

後期高齢者医療特別会計

14万円を追加し、予算総額は5,848万円に

使いみち

●常勤職員人件費 14万円

財 源

●一般会計繰入金 14万円

(万円未満四捨五入)

おもな条例改正

簡易水道事業が公営企業会計へ移行するための条例を制定

鳴沢村簡易水道事業の設置等に関する条例の制定

令和6年4月1日から公営企業会計に移行する簡易水道事業について、地方公営企業法及び地方公

営企業法施行令の規定等を適用するにあたり新たに条例制定を行いました。

[担当:振興課]

小学校・保育所等への防犯カメラ設置に伴い条例を一部改正

鳴沢村防犯カメラの設置及び維持管理条例の一部改正

小学校・保育所等の防犯カメラ設置の予算が9月議会で可決され、現在整備を進めていますが、防犯カメラを設置する施設が増えることに伴い防犯カメラ

設置表示の整理、及び防犯カメラの画像が個人情報に該当することに伴う取扱い規定の追加が必要となり、所用の改正を行いました。

[担当:総務課]



村内の工事現場などを視察

村内で行われた道路工事等の現場視察を12月15日に行い、工事の進み具合や完成状況の確認をしました。



活き活き広場遊具新設工事

更なる魅力ある施設とするために、環境保全支援事業寄附金やふるさと納税を活用し、活き活き広場内に子ども用遊具や大人が利用できる健康遊具が新設されました。また、東側に落下防止のフェンスも併せて整備されました。

道の駅なるさわ電気設備改修工事

村の観光拠点並びに防災拠点でもある道の駅において、停電時での応急業務に必要な電力を確保するため、非常用発電機が整備されました。



いきやりの湯屋根・外壁塗装補修工事

平成10年4月にオープンしてから25年が経過し、経年劣化により建物が老朽化しているため、屋根や外壁の塗装工事等が行われました。

急傾斜地崩壊対策事業

山梨県の事業として土砂災害が懸念される総合センター裏側斜面の崩壊対策工事において、北西側の民家の保全を目的とした重力式擁壁が設置されました。



ドウコンダシ水源送水管布設替工事

ドウコンダシ水源の送水管が老朽化していたため、送水管の更新が行われました。



村道I-1号線舗装打換工事

万靈塔から山道との交差点まで及び、国道境野交差点から保育所までの原の道が老朽化しているため、国の交付金を活用して舗装打換え工事が実施されました。



掲載は次回定例会頃を予定しています。



渡辺 次男 議員

Q 水道管の耐震化への取組は

A 老朽管から布設替えを行っている

山日新聞で、水道管耐震36%止まり、全国平均4.4ポイント下回るというタイトルで、県内18事業体ごとの21年度末の耐震適合率が報道されたが、当村のデータ掲載がなかった。現在の耐震適合率は、20.75%の進捗と聞いている。

国土強靱化計画では、28年度末までに60%以上という目標を掲げているが、本村では水道管の耐震化向上に向けてどのように取り組むのか。

●村長 小林 茂澄

新聞報道に当村のデータが載らない理由は、計画給水人口が5,000人以上の上水道の水道統計を記事にしているため。

水道管の更新は、道路工事に合わせ、老朽管の布設替えを行っている。耐震化については、平成21

年から耐震性の高いポリエチレン管としている。令和5年度は、耐震化促進のため、道路工事に関係なく、老朽管から布設替えを行っている。

今後も、埋設年度不明の鋼管で主要な管路を優先し、水道管の布設替え工事計画を作成し、計画的に耐震化を進めていく予定である。



水道管布設替え



三浦 直樹 議員

Q 渋滞緩和対策の現状について

A 広い分野で道路対策の検討と要望をしていきたい

国道139号の渋滞対策として4車線にするのか、バイパスを造るか、現状はどうなっているのか。

富士山噴火などの災害時避難道路として、また、今後、村内に商業施設、テーマパーク、ホテル建設などの計画が立った場合、交通面で不利益が生じないよう、先んじて整備していく必要があると思うが。

●村長 小林 茂澄

国道139号の渋滞緩和対策について、鳴沢村と富士河口湖町で組織している国道139号鳴沢地内道路整備促進期成同盟会により、甲府河川国道事務所長に対し要望しているが、やはり対応は難しいという答えである。

そのため、12月6日に富士・東部建設事務所や

火山防災対策室等の関係部署と勉強会を開き、通常時と観光シーズンの混雑状況や災害時の避難方法などの意見交換を行った。

今後も引き続き勉強会を開催し、渋滞緩和策だけでなく、災害時避難道路の整備や自転車道の整備など、広い分野で道路対策の必要性を検討し、国道139号の道路対策を要望していく予定である。



国道渋滞



土屋 文明 議員

少子高齢化や人口減少が進行し、行政の課題は複雑多様化し業務負荷が増加する中、山梨県では課題解決に向け行政サービス向上、会議録作成、書面電子化、RPAなど、生成AIの活用により業務効率が認められるとして12月1日より県庁全体で運用を開始した。また全国の自治体の導入例などをうけ、当村でも生成AIの活用は自明の理である。そこで当村の生成AI導入及びそれに伴う人材育成の計画の見解を問う。

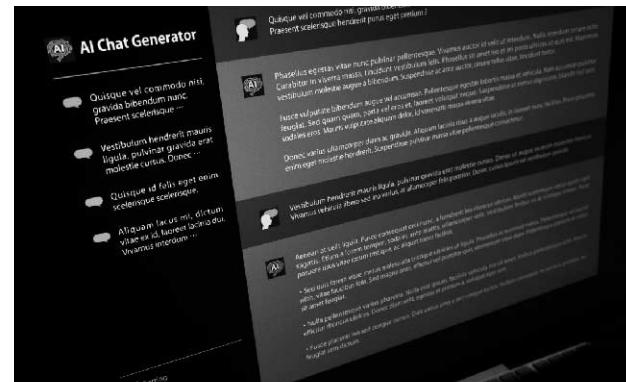
●村長 小林 茂澄

本村においても生成AI等のデジタルツールを取り入れる必要性は理解している。一方、生成AIに入力した個人情報やプライバシーに関する情報が生成AIの機械学習に利用されることがあるこ

Q 当村における生成AI導入計画は

A ガイドライン整備ができた段階で導入を検討したい

とや著作権や知的財産権の権利侵害とならないよう注意する必要がある。積極的な活用のためには統一的なガイドラインの策定や教育の配慮が必要であると思う。今後は、ガイドラインの整備ができた段階で導入を検討したい。



生成AIイメージ画像

山の神祀りを執り行いました (1月17日)



ふじてん駐車場南の山林に「山の神」が祀られている石祠があります。

「山の神」は、山を治める神として全国津々浦々で祀られており、本村でも山林での仕事の豊裕や安全、家内安全を祈願し奉祀されています。

奉斎されることが途絶えがちであったが、昭和60年ごろ議員有志が村の歴史や文化を守るために、奉仕者となり山の神祀りを復活させました。

それから、毎年1月17日に議員をはじめ第一区長や崇敬者の方々が参列し、祭典が執り行われています。

昨年11月7日に国内発のNearly ZEB認証を受けた神奈川県開成町庁舎を視察いたしました。

役場庁舎は、昭和38年に竣工、建築後60年が経過し、施設や設備の老朽化はもとより、住民サービス等に支障をきたすなど、機能面においても課題が生じています。

平成8年度に実施した耐震診断で、耐震強度が不足しており「大規模な補修工事を要する」と判定を受け、平成10年度に耐震補強及び改修工事を実施しましたが、災害時の防災拠点施設としての機能は十分であるとはいえる、また、高度情報化やバリアフリー等に対応してあらず、住民の利便性や事務処理効率性が低下していることなど様々な問題を抱えている中、省エネルギー性能に優れた庁舎建設に取り組んだ開成町庁舎を視察しました。

ネット・ゼロ・エネルギー・ビル
※ZEB【Net Zero Energy Buildingの略称】
建物で消費する年間エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物

開成町庁舎を 視察して

議員 三浦 秀康

外観は伝統的な日本建築か美術館のように偉容を誇っていました。外周には柱がめぐり、それをつつむガラス張りの壁の上に大きなひさしが地面を押さえるように張り出し載っていました。

一歩入ると驚くほどの大きな空間が広がり、寺院を思わせる格子天井は二階吹き抜けの先に光を取り入れながら優しく輝いていました。部屋の三方のガラス張りの壁面にも木製格子パネルが埋め込まれ外からの光を取り入れていました。環境にやさしい省エネ日本一の庁舎だと思いました。

来庁者への心配りが考慮されていて、そしてそれは職員の居心地の良さに通じ仕事のしやすさなども上がると思います。

村の新庁舎においても、環境に配慮した省エネルギー性能にすぐれた庁舎を目指すべきだと思いました。



総務教育厚生常任委員会

委員長
土屋文明

◆過去4年間の議会からの要望事項等について 現状を把握

12月7日に総務教育厚生常任委員会を開催し、議会からの要望事項等の進捗調査を行いました。

過去4年間にわける村への議会からの要望事項や各種団体と意見交換を行った座談会での要望事項について、各委員に振り分け、現在の状況等について調査し

た結果に基づき、今後、委員会もしくは議会として取り組むべき事案について整理、検討を行いました。

委員のうち新人議員にとっては今までの村の課題等を知る機会となり、他の委員にとっても状況が整理でき、今後の活動に活かせる取り組みとなりました。

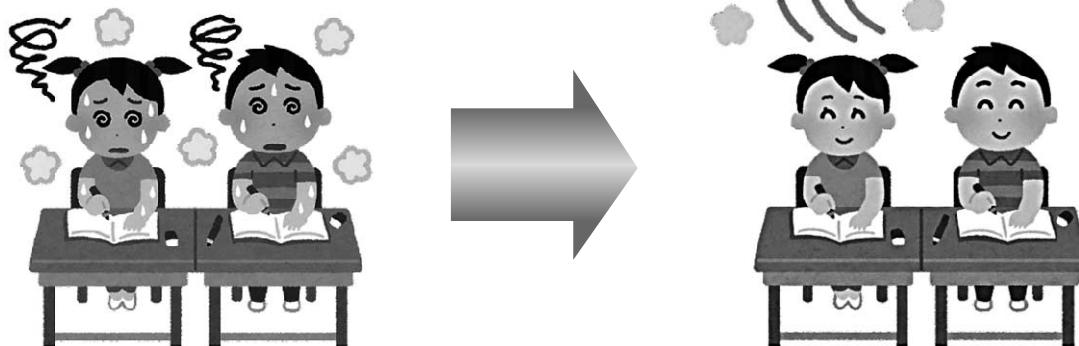
建設産業経済常任委員会

委員長
渡辺永幸

◆小学校エアコン工事、 令和6年度予定の道路工事等の事前説明を聞く

12月1日に、建設産業経済常任委員会を開催し、12月定例会に提出された補正予算で要求されている小学校エアコン工事の詳細説明と令和6年度に予定してい

る道路工事、水道工事等の工事箇所、工事内容について事前説明を受けました。また、10月6日に行われた山下商事の住民説明会について報告を行いました。



議会だより

モニター通信

議会だよりモニターの皆さまから、11月発行の議会だより№54について、次のようなご意見等をいただきました。皆さまからのご意見等を参考に、今後もよりよい議会だよりを作っていくたいと思います。

今年、山梨県内で財政非常事態宣言がでた町があり、鳴沢村の財政状況が気になっていました。鳴沢村は健全な財政が保持されていて安心しました。記事の内容は少し難しかったですが、見やすいページ構成で読みやすかったです。

(40代 女性)

村長への要望書の項目を読んで、どれも重要なことだと思います。全ての要望に応えることは難しいと思いますが、村に住む人が過ごしやすく豊かになる事業を優先順位をつけて検討していってもらいたいと思いました。

(30代 男性)

道の駅が改装されたと知り、久しぶりに出掛けました。店内は広くなり品数も豊富、レジも増え活気がありました。鹿肉ソーセージを買って食べてみました。初めてのジビエでしたが、コクがあり美味しかったです。お土産に良いと思いました。

(70代 女性)

三浦議員の質問を読みました。西湖方面へのトンネルは噴火対策として有効だと思います。今、勝山から長浜へ抜けるトンネル計画が進んでいますが鳴沢本村から西湖方面へのトンネルも是非実現して欲しいと思います。

(70代 男性)

ブルーベリージャムが食べられなくなってしまうのは残念です。鳴沢村には色々な美味しいジャムがありますが、これからも食べれるよう良い解決案が出ればいいですね。農家の方達も大変だと思いますが頑張ってください。

(40代 男性)

おたっしゃクラブ上映の「銀河鉄道の父」で俳優が、「社会のためになる」とのセリフを述べます。日本の教育で普通のことです。少子化の元凶は、このような「やりがい」を軽視し、収入の多寡で地位を判断することがもたらす不安、新資本主義的風潮にありそうです。

(60代 男性)

私の名前はジョニーです

私は韓国の血を引くカナダ人で、現在は鳴沢村に住んでいます。妻のエミは鳴沢村出身ですが、結婚する前に、いつかは両親の面倒を見るために地元に戻らなければならぬと話を聞いていました。一緒にカナダで生活していた間、彼女の両親に会いに何度も



この地域を訪れました。すぐにこの地域の美しさに気付き、新しい生活を築くために「いつか」ではなく数年以内に来た方が私たちにとても良いだろうと

思いました。その後、コロナウイルスが流行して生活が変わるとともに、私たちの人生の方向も変わり、1年後（2021年）にはカナダからここ鳴沢村に生活の拠点を移しました。

私は一生懸命に日本語を学んでいます。また、義理の父親のキャベツ農業の手伝いを楽しんでいます。昨年は自分の有機野菜の農場を始めてみました。もし私が犬を散歩させていたり、外で運動しているのを見かけたら、遠慮せずにこんなにちはと言ってください。新しい人と出会うのが本当に楽しいです。

Johnny Row (ジョニー ロウ)



広報常任委員推薦! 鳴沢のおすすめ!

広報常任委員 三浦 直樹



生き生き広場の健康遊具

生き生き広場の新しい子ども向け大型遊具の東側に、大人向けの健康遊具が設置されました。

8種類【ぐるぐる、へいへい、うでうで、もももも、はねはね、だんだん、のびのびベンチ、フィットネスコンビ】並んでいます。それぞれ腕、肩、脚、または全身のトレーニングが行えます。

ご自身の体力に応じてご利用ください。
散歩のついでに立ち寄っていただければ健康長寿間違いありません。

議会からのお知らせ

傍聴してみませんか
次の定例議会は3月中旬
に開会予定です。

傍聴可能な日程は、
役場議会事務局までお気軽
にお問い合わせください。

4月にCATVでも放映予定です。
ぜひご覧ください。

📞 85-2311 (内線400)

なるさわ議会だよりは、ホームページでも公開
しています。また、本会議の会議録も公開して
いますので、ぜひアクセスしてください。

